7　本時の目標

３語以上の文の中から，主語と述語を見つけ出すことができる。（知・技）

8　準備物　問題文（掲示用），学習プリント，挿絵

9　展開

	まとめる・ふりかえる	解決する	つかむ・見通す
発問	○主語や述語は，どのようにして見つけましたか。 ○これまで学習したお話の文章の中にも，主語や述語はありますか。 ○振り返りを書きましょう。	○主語と述語はどれでしょう。 ○「学校へ」は述語ですか。 ○「ゆっくりと」は主語ですか。「歩く」のは，誰ですか。	○この文の主語は何ですか。述語は何ですか。 ○昨日の文と比べて違うところはどこですか。 ○今日は，長い文章の中から，主語と述語を見つけましょう。
活動	○主語は「だれが（は）」「何が（は）」を見つけるとよいこと，述語は，「どうする・どんなだ・何だ」を見つけるとよいことを理解する。 ○長い文章の中から主語や述語を見つけ，説明する。 ○今日の学習で分かったことを書く。	○主語と述語がどこにあるのか確認し，説明する。 ○述語以外に「くわしくすることば」が入っていることを知る。 ○主語が文の間に入っている場合があることに気付く。	○既習事項を確認し，主語・述語を確認する。 ○前時とのちがいを見つけ，本時の課題を確認する。 ○ワークシートに課題を書き込む。

11/13

しゅ語とじゅつ語

かだい

文が長くなると、しゅ語とじゅつ語の見つけ方がかわるかたしかめよう。

ふくしゅう

だれは　どうする

・わたしは　走る。

① だれは　わたしは　学校へ　行った。　どうする

主語　述語

（わたしは）（行った）

くわしくしていることば

② ゆっくりと　何が　ねこが　歩く。　どうする

主語　述語

（ねこが）（歩く）

何が　月が／とても／うつくしい。　どんなだ

主語　述語

（月が）（うつくしい）

まとめ

文が長くなっても、しゅ語とじゅつ語の見つけ方は同じ。

チャレンジ

③ だれが　えっちゃんは、ぼうしを／ぎゅうっと／かぶりました。　どうする

主語　述語

（えっちゃんは）（かぶりました）

④ 五十センチメートルいじょうも　ある　何が　木が、ドシーンと　地ひびきを　立てて　たおれます。　どうする

主語　述語

（木が）（たおれます）

ふりかえり

○適用題に取り組ませ，本時学習の評価を行う。 ○どのように考えたかを問い，考え方のポイントをおさえ，まとめを行う。 ■主語と述語について理解し，文の中から見つけることができる。	○述語が見つけられない場合には，「主語の人物（もの）はどうしたのかな。」と問い，考えるヒントとなるようにする。（フォローアップ児童対象） ○文を切って提示することで，修飾語を除いた短い言葉が主語や述語となることに気付くことができるようにする。 ○すぐに書き終わる児童には，説明の仕方を考えさせる。 ○文の様子を表す挿絵を見せることで，修飾語は主語でも述語でもないことを気付かせる。	○既習事項を想起させ，本時学習のヒントとなるようにする。 ○既習事項を振り返る中で，主語に赤線，「は」や「が」に○，述語に青線を使う方法で学習することを確認する。

○支援と■評価